

U-BERE 10

平成23年 1月31日(月)
ほぼ毎日発行宇部中だより
文責 福島 則秋 NO 130

サッカーのアジアカップを日本が手にした。4回目だそうだ。ずっとテレビで応援していたのに、決勝戦の延長に入った瞬間寝てしまった。悔しい～！

宇部中学校オープンスクール！ 宇部小6年生と楽しく学習しました。



中学生は後輩を迎えるとても楽しんでいました。小学生の皆さんには楽しめたかな？4月にまた会いましょう。

平成23年 2月1日(月)
 ほぼ毎日発行宇部中だより
 文責 福島 則秋 NO 131

「佐々木運動部」知ってる?ほっと湯田2011北日本雪合戦大会に出場したチームだ。「持っている」らしくTVインタビューを受けた。次の日曜日放送だ。

冬休み、先輩が話をしに来てくれました。

いよいよ2月に入りました。今朝は昨日よりは寒くありませんでしたね。(昨日の朝トレーは寒かったです。耳がちぎれそうでした) 寒い寒いと言っていても、必ず春はやってきます。春の気配を見つけたら、福まで教えて下さい。U-BEREで取り上げましょう。

花巻東高校 ■くん



さて、冬休みに去年卒業した先輩が顔を見せてくれました。高校生活について聞いてみました。

■くんです。体が一回り大きくなつて、精悍さが身につき始めましたね。以下■くんの話です。頑張ってますね。うれしいです。

「花巻東高校は校門に二宮金次郎像があります。野球部はいつもきちんとやっています。寮の生活は6時20分点呼です。6時25分朝食で、7時20分~8時が朝練です。ティバッティング、腹筋・ボール回しなどをします。8時30分~3時30分までが授業です。野球部は決して居眠りなどしません。そして4時~夜の9時まで練習です。今はグランドが使えない

ので室内でノックやウェイトトレーニングをやっています。(「ひょえ~9時まで!」と私がびっくりすると) 夏場は10時まで練習ですよ!その後夜の9時30分からご飯を食べ日誌をつけてお風呂に入って寝ます。11時消灯です。勉強するときはスタンドの灯りで静かに一人でやります。テスト前は食堂に野球部全員集まって2時間くらい勉強します。体は辛いですが、毎日充実した日々です。野球は花巻東高校を応援して下さい。(うちの「奥様とお呼び」が熱烈な花巻東ファンだよ!と言う) 奥様によろしくお伝え下さい。いつでも歓迎します。」

続いて、■くんです。彼もきりっとした顔つきで高校生らしくなっていました。勉強が大変そうですが頑張っているようですよ。以下■くんの話です。

「高校生活は慣れてくると楽しいです。6時の電車で通っています。朝早く学校に着きますが、勉強したり遊んだりしています。まあ課題の残りをやっていることが多いです。応援団に入っていましたが、部活や勉強との両立が難しくやめてしまいました。久慈高校は7時間授業です。一コマ45分の授業時間です。授業3分前に準備ベルが鳴り、授業の開始のベルが鳴ると同時に、授業が始まります。とても時間を大切にする高校です。久慈高校は昼清掃です。それはちゃんと部活動の時間を確保するためにしているそうです。みんな文武両道をめざしています。また「受験は団体戦!」と職員室に貼ってあります。えーとあとは特にありませんよ!(入学式の次の日に何かしてるんでしょう?と聞くと)

そうです!入学式の次の日に久慈グランドホテル行き、高校生の勉強の仕方つまり予習・復習のやり方を学びます。それと人間関係が大事ということで、友達の作り方などをゲームなどしながらやりました。あとは普通の高校生活ですよ~。ボロがでますから、あまり聞かないで下さい。後輩に一言ですか?わかりました。

『甘く見ていると大変です。受けたと大喜びしていると入ってからが大変です』」

次は久慈工業高校の■くんですが、紙面が尽きましたので次号で紹介します。みんな高校生活を頑張っていますね。とても嬉しいです。さあ、3年生の諸君、自分の夢を叶えるためにもしっかり勉強しないとね。3時間以上勉強している人が一人もいないってそれでいいのかしら?頑張らないとね!

久慈高校 ■くん



U-BERE 10

平成23年 2月 2日 (水)
 ほぼ毎日発行宇部中だより
 文責 福島 則秋 NO 132

「佐々木運動部」は「ササキ運動部」だそうな。熊谷先生・佐々木先生・高森先生・大沢晶子さん・ショセフ…で「北日本一！」を狙って頑張ってきたのだ。

今日は温かくなりそうです。明日は節分。豆まきです。『鬼は外、福は内』都合のいい話ですよね。恐いモノ醜いモノは外へ、そんなことを言っていたら福はずっと外にいなければなりません。まあ名前が「福」だからいいか！鬼も福もいっしょに合わせて豆を食べ、春を迎えましょう。



テレビ会議をしました。 2月4日の市内リーダー交流会の練習です



昨日の放課後、生徒会執行部は山根中学校、三崎中学校の生徒会執行部の皆さんと合同でテレビ会議をしました。

2月4日市内リーダー交流会がアンバホールで行われます。市内の生徒会執行部が集まり、二つの分科会に分かれて自分たちが行つてきた実践を交流します。

久慈市では県内でも珍しくテレビ会議システムを導入しています。市内の小中学校であれば、どこでも繋がってこのように会議や授業をすることができます。今のところ宇部中学校ではコンピュータ室にしか設置できないのが玉に瑕。(LANケーブルを延長すると可能なのかな?) いろんなところに簡単に持つて行けると授業でも使えそうですね。

先輩に聞きました。その2

久慈工業の■くんです。

以下■君のお話です。

「自転車で音楽聞きながら通っています。電子機械科ですが将来は電子の方に進みたいです。パソコンの基板作りをしたいです。工業高校では一年生からモーター制御のプログラムを作成します。まあ8行くらいのプログラムですが。これが2年生になると100行以上のプログラムを作ります。高1では工業関係の勉強の時間は7時間あります。実習の時間(旋盤などやります) 生産システムの時間(電気抵抗の回路の勉強) 情報技術の時間、そして製図の時間です。それ以外は中学校の延長の授業をしています。

工業高校ならではのこうした勉強が楽しいです。また資格も学びながら取れるところが嬉しいです。計算技術検定3級・基礎製図検定3級を取りました。冬休みに情報技術検定があります。計算技術検定は関数の応用などがあって難しいですが2級を目指しています。あと危険物取扱者の資格も欲しいですね。

部活は出てます！地区新人戦に出場しました。初戦敗退でしたが。久慈工業楽しいですよ。ぜひ後輩の皆さんも、まずはオープンスクールに見学に来て下さい。待っています」



充実した表情の■くんの話を聞いていて、私も大変嬉しくなりました。ありがとう！

U-BERE 10

平成23年 2月 7日(月)
 ほぼ毎日発行宇部中だより
 文責 福島 則秋 NO 135

バスケットの「東北ブロックエンデバー」という合宿にアドバイザーとして、参加してきた。一心に打ち込む姿は生徒も教師も美しい! 基本の徹底が大事だな。

多くの方々から大絶賛でした! 「平成22年度久慈市教育振興運動実践交流大会」で生徒会執行部と有志が発表してきました。

3年生、ありがとう!

前号でもお知らせしたとおり、標記大会で宇部地区教育振興協議会を代表して、本校生徒会執行部が「地域に飛び出す生徒会」の活動内容を発表してきました。

助言者の岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課の佐藤敦士先生からも終わった後に「すばらしい生徒さんですね。感動しました。立派な受け答えでした。やはり、日々実践している裏付けがあるからきちんとできるのですね。本当にいい実践発表を聞くことができました。ありがとうございました。」とお話をされました。寸劇を交えての発表はとても面白く、会場から笑いも起きました。宇部中学校と地区との関わりを短時間にきっちりまとめ発表してくれた生徒会執行部の皆さん、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

これら発表した内容はどろんこサッカー以外、3年生のリードのもと成し遂げられたきたのだということを忘れてはなりませんね。1・2年生の皆さん、君たちの心の中にたくさんの先輩からの財産があります。今回の立派な発表もそのおかげなのです。

3年生のみなさん、ありがとうございます！宇部中学校の素晴らしいしさを多くの方に認めてもらいましたよ。

さあ、これから第65期生徒会の取り組みが楽しみですね。大勢のみなさんの前で生徒会長の真司くんが「来年は地区の皆さんと焼き芋大会やりたいです」と宣言しました(笑)。敦士先生からも「本当にやつてね！」と言われましたね。さあどうなるかな？

やるぞ、宇部中！これからもがんばろう！



U-BERE 10

平成23年 2月 8日(火)
 ほぼ毎日発行宇部中だより
 文責 福島 則秋 NO 136

i いつの間にか、期末テスト前8日になっている。生徒たちはしっかりテスト勉強しているだろうか?生徒会の目標は個人40時間。黙々と一つ一つ元気張れ!

♪ 清心さん ありがとうございました。 多くのことを学びました その1 ♪

昨日の清心さんのコンサートとお話、大変楽しかったですね。私はとても満足しました。決めていただいたPTAの皆さんにとても感謝していますし、宇部地区教育振興協議会、そして宇部公民館の皆様にも感謝しています。これから何回かにわけて、「♪ 清心 素敵におしゃべり&コンサート ♪」の模様を載せていくたいと思います。聴くことのできなかった保護者の皆さんのために頑張りました。

1 小学校の時、ピーターパンのミュージカルを見て歌手に対する憧れを持つ。高校2年生の時、進路を書く紙に友達は大学や専門学校の名前を書いていたが、私は「ピーターパン」と書いた。先生は「清心さんはピーターパンではなくてティーンカーベルじゃないの?」と冗談を言っていたが、私は半分本気だった。

— 君と描く心の声で愛を歌おう — 演奏。

2 17歳、高2が終わったときに上京し、音楽活動を開始。定時制の学校に編入。アルバイトをしながら頑張っていた。

3 今もその時反対せず送り出してくれた父親のことを思う。そして東京に行くときのことを鮮明に覚えている。父のワゴン車に乗って600kmの道のり。父の一言一言が心に響いた。その600kmがとても短かった。

4 私の部屋に荷物を置いて帰る道は、父にとってどれほど長かっただろうと思う。父は最後まで私を信じてくれていたと思う。この子はきっと大丈夫だ。そんな父の思いが、私の道標(みちしるべ)のようであった。

— もう一度ここから — 演奏

5 マンドリンを弾き始めたきっかけは、高校に入ってから。私の入った高校は県立黒沢尻南高校(現 県立北上翔南高校)。そこ のマンドリン部に入部しました。

6 久慈中・久慈高とマンドリン部があり全国でも珍しい。

7 マンドリンの話を少し。イタリアが発祥。弦が8本。トレモロ奏法という演奏方法で弾きます。日本でマンドリンと言えば、この音楽。

— 丘を越えて — ちょっとつまびく

校長先生の年代は知っていると思うが、50年くらい前に古賀政男という人がマンドリンを使った多くの楽曲を作りました。

8 この教室にはジブリのポスターがあるが皆さんよく知っているのは「魔女の宅急便」

— 海の見える街 — ちょっとつまびく



平成23年 2月 8日(火)
 ほぼ毎日発行宇部中だより
 文責 福島 則秋 NO 137

♪ 清心さん ありがとうございました。 多くのことを学びました その2 ♪

清心さんのコンサートとお話をつづけます。

- 9 音楽活動を始めるあたって、高校時代一生懸命頑張ってきたマンドリンを生かそうと思いライブ活動を行ってきた。
- 10 東京で出会った師の音に憧れ、感動し、そこにいくらかでも近づこうと目標を持ってやってきた。
 - なだそうそう - (インストゥルメンタル) 演奏
- 11 私はこうしてライブをしたり、皆さんの前で話をしているが、中学校時代はおとなしく目立たない生徒。中学校の時、生徒会長に立候補した人の推薦演説をする役になったときがあるが、緊張して頭が真っ白になって話すことができなかった。
- 12 人前で話がたり、演奏をできるように部屋で黙々と練習してきた。「やるべきこと」「早く起きる」「努力」と紙に書いて貼って、一生懸命練習してきた。
- 13 マンドリンも自分の演奏を録音して、聞き直したり、力を抜いたり、フォームを紙に書いて努力してきた。
- 14 そして練習して練習して、ある日ぎこちなさが抜けて柔らかく演奏できるようになる時がある。いつのまにかできるようになっている自分を見つける。まるで頑張ってきた自分へのご褒美のように。
- 15 明日うまくなりたいと思って練習する。コツコツやるしかない。ふと出来ることに気づく瞬間があって、それに気づくととても嬉しい。今で言う「ドヤ顔」でステージ立ったことがある。
- 16 そうやって練習してつかんできたが、できなくなってきたことがあった。スランプから抜け出せなくて悩んだ。私には才能がないと音楽をやめようかと思った。
- 17 頑張ってもなんとかならないものと、頑張ってなんとかなるものがある。私は「才能がない」とか言って逃げていたことに気づいた。才能ばかり気にしていると巡ってきたチャンスを逃してしまう。
- 18 イチローがTVで昔、言っていた。「私は努力する才能を持っているだけです」と。
- 19 ゴールは遠くとも、私の場合努力でその溝を埋めることができると思った瞬間、また前に進むことができた。
 - クローバー - 演奏



平成23年 2月 9日(水)
 ほぼ毎日発行宇部中だより
 文責 福島 則秋 NO 138

♪ 清心さん ありがとうございました。 多くのことを学びました その3 ♪

清心さんのコンサートとお話をつづきます。

20 努力出来る自分になるにはどうすればいいと思いますか？皆さんくらいの年齢は、熱中できるものを持っている。大人になると雑念が入り、どうやれば簡単にできるだろうとか楽な道はないかと考えてしまう。

21 若いときは、自分に責任が与えられれば、黙々とがんばることができる。それが大人になったとき、自信となって帰ってくる。

22 私は中学生の時、新聞配達をしていた。猛吹雪の日、ステンと転んで辺りに新聞が散らばって、それを拾い集めているときも「何でこんなことしないといけないのか」とちっとも思ったことがない。そして、「あのときあんなに頑張れたのだから」と大人になった自分は思う。

23 中学生・高校生の時に熱中して、黙々と頑張ってきた経験から私たちは、ゆるぎない力を大人になったときにもらうのだ。好きなこと、熱中できるものを見つけて欲しい。

— 僕のタカラモノ — — 手と手 — 2曲続けて演奏

24 私のこれから夢は、ジブリの映画のうたを歌いたいということ。好きな世界観のうたを歌うことができたら、今まで支えてくれた人たちや出会った人たちに夢を届けられるんじゃないかなと思っている。そして人々の心をつなげていけるような歌を歌つていければいいかなあと思っている。

25 私は今日皆さんと会うことができてとてもうれしい。ブログやツイッターもしています。みなさんのそばにいつでもいます。悩みとか相談があればいつでもメールください。すぐ返事を書きます。今日は本当にありがとう！

— ココロの風 — 演奏 (ここ辺りはちょっと自信がなくなってきた。 すっかり聴き入ってしまいメモする手が止まりました)

☆アンコール曲

— 小さな恋の歌 — — この道 — (インスト) — 赤とんぼ —

いかがでしたか、清心さんのお話。私は聴いてワクワクしていました。このあと清心さんへの質問コーナーもありました。生徒・保護者の質問に一生懸命答えて頂きました。あっという間の1時間半でした。外は風が強く時折吹雪いていましたが、清心さんのマンドリンと歌声でみんな心が温かくなりました。

清心さんに感謝感謝感謝！！です。

清心さん、また宇部中学校に来て下さいね！

